



2021年7月28日

各位

会社名 株式会社 g u m i
代表者名 代表取締役社長 川 本 寛 之
(コード番号: 3903 東証市場第一部)
問合せ先 取 締 役 本 吉 誠
(TEL. 03-5358-5322)

中期経営戦略の進捗及び今後の事業方針に関するお知らせ

2020年7月28日に公表いたしました中期経営戦略（2021年4月期～2023年4月期）に関する進捗状況につきまして、別紙のとおりお知らせいたします。

また、今後の事業方針に関し、市況を鑑み一部方針変更を行いましたので、あわせてお知らせいたします。

以上

株式会社gumi

中期経営戦略の進捗及び今後の事業方針

2021年7月

The logo for the company gumi, featuring the word "gumi" in a bold, lowercase, sans-serif font. A red horizontal line is positioned above the text, starting from the left edge of the slide and ending with a small red arrowhead pointing to the right, just above the "gumi" text.

世界を代表する自社IPを創出し、
国内・海外に向け最高のコンテンツを提供する
世界有数のゲーム企業

目次

■ 当社グループの組織体制

■ 中期経営戦略の進捗と今後の方針

- ・ モバイルオンラインゲーム事業
- ・ 新規事業
- ・ 中期経営戦略 数値目標

目次

■ 当社グループの組織体制

■ 中期経営戦略の進捗と今後の方針

- ・ モバイルオンラインゲーム事業
- ・ 新規事業
- ・ 中期経営戦略 数値目標

当社グループの組織体制

- gumiグループ創業者である取締役会長 國光 宏尚が取締役を退任
- 引き続き、モバイルオンラインゲーム事業並びに新規事業は代表取締役社長 川本 寛之が統括し、両事業の収益拡大を目指す
- 國光 宏尚氏はgumiグループから離れるものの、今後もファンドの運営等については関わる予定



目次

■ 当社グループの組織体制

■ 中期経営戦略の進捗と今後の方針

- ・ モバイルオンラインゲーム事業
- ・ 新規事業
- ・ 中期経営戦略 数値目標

FY20に掲げた『中期経営戦略』の振り返り

目指す
会社像

世界を代表する自社IPを創出し、
国内・海外に向け最高のコンテンツを提供する世界有数のゲーム企業

モバイルオンラインゲーム事業

新規事業

基本戦略

日本有数のディベロッパーとしての
地位の確立

グローバルにおける
gumiブランドの確立

モバイルゲーム
周辺事業へ参画

新規事業領域への
挑戦

戦略
アプローチ

オリジナル

当社を代表する
IP育成

継続的な
ヒットタイトルの
海外配信

ゲーム開発
運営で培った
ノウハウの
有効活用

投資回収/協業等

IP

協業先として
ファーストチョイス
される存在に

グローバル規模で
gumiファンの創造

早期収益化

数値目標

全社業績目標として、FY22に営業利益100億円を創出

FY20 進捗状況

- ✓ 前期（FY20）中に、「30～50億円以上の営業利益水準」の達成を目指すも、新規タイトルの配信時期の延期等により、**営業利益目標は未達**
- ✓ 一方、新規事業の投資領域における収益貢献に伴い**過去最高の経常利益及び当期純利益を達成**

FY21以降 方針

- ✓ 今期（FY21）は、複数の新規タイトルの貢献も含め「30～50億円以上の営業利益水準」の達成を目指すとともに、来期（FY22）の**営業利益目標100億円達成**の足掛かりとする
- ✓ 新規事業において、市況に鑑み**ブロックチェーン**領域への投資を強化していくことで更なる収益貢献を図る

目次

■ 当社グループの組織体制

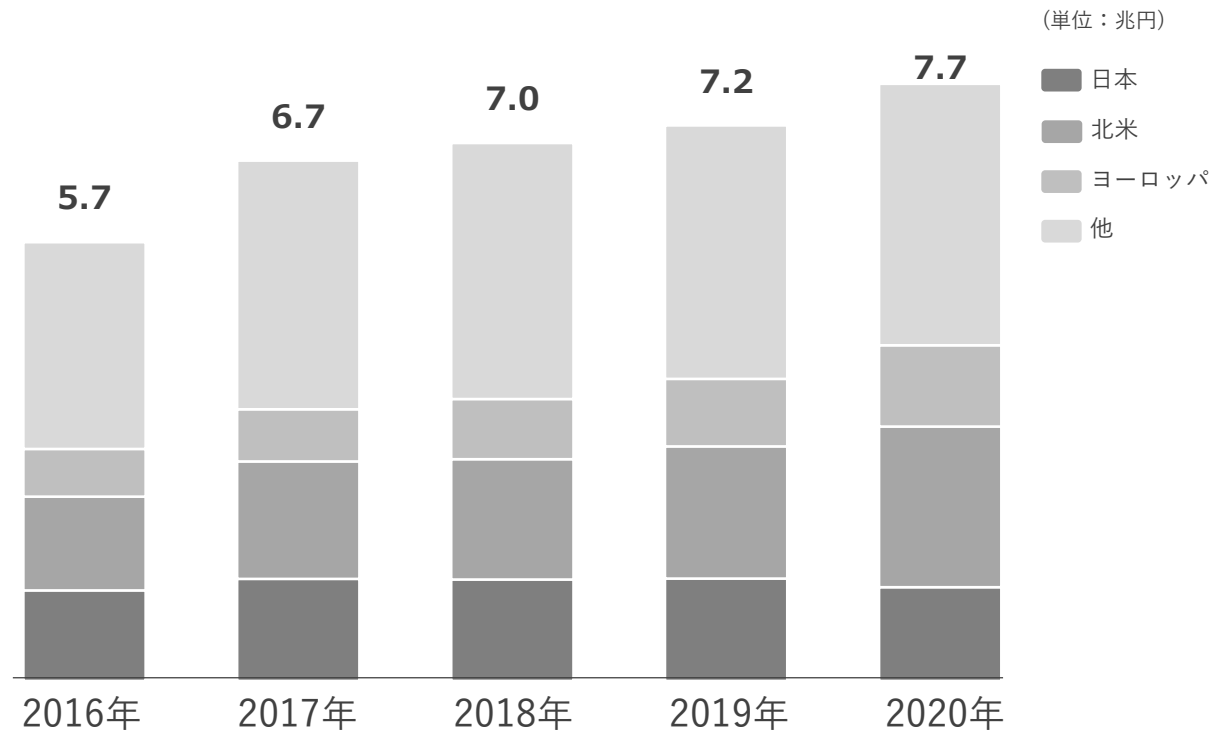
■ 中期経営戦略の進捗と今後の方針

- ・ モバイルオンラインゲーム事業
- ・ 新規事業
- ・ 中期経営戦略 数値目標

モバイルオンラインゲーム市場について

国内市場、海外市場ともに市場は成熟傾向にあるものの、リッチコンテンツ化に伴う開発コスト高騰に伴い、資金余力のないプレイヤーの淘汰が進む。生き残ったプレイヤーは残存者利益を享受できるため、当事業における企業成長の余地は十分に残されているものと考えられる。

モバイルオンラインゲーム市場の推移



FY20に掲げた『中期経営戦略』の振り返り

目指す
会社像

世界を代表する自社IPを創出し、
国内・海外に向け最高のコンテンツを提供する世界有数のゲーム企業

基本戦略

モバイルオンラインゲーム事業			
日本有数のディベロッパーとしての 地位の確立	グローバルにおける gumiブランドの確立	モバイルゲーム 周辺事業へ参画	
オリジナル	当社を代表する IP育成	継続的な ヒットタイトルの 海外配信	モバイルゲーム 周辺事業へ参画
IP	協業先として ファーストチョイス される存在に	グローバル規模で gumiファンの創造	ゲーム開発 運営で培った ノウハウの 有効活用

新規事業

新規事業領域への
挑戦

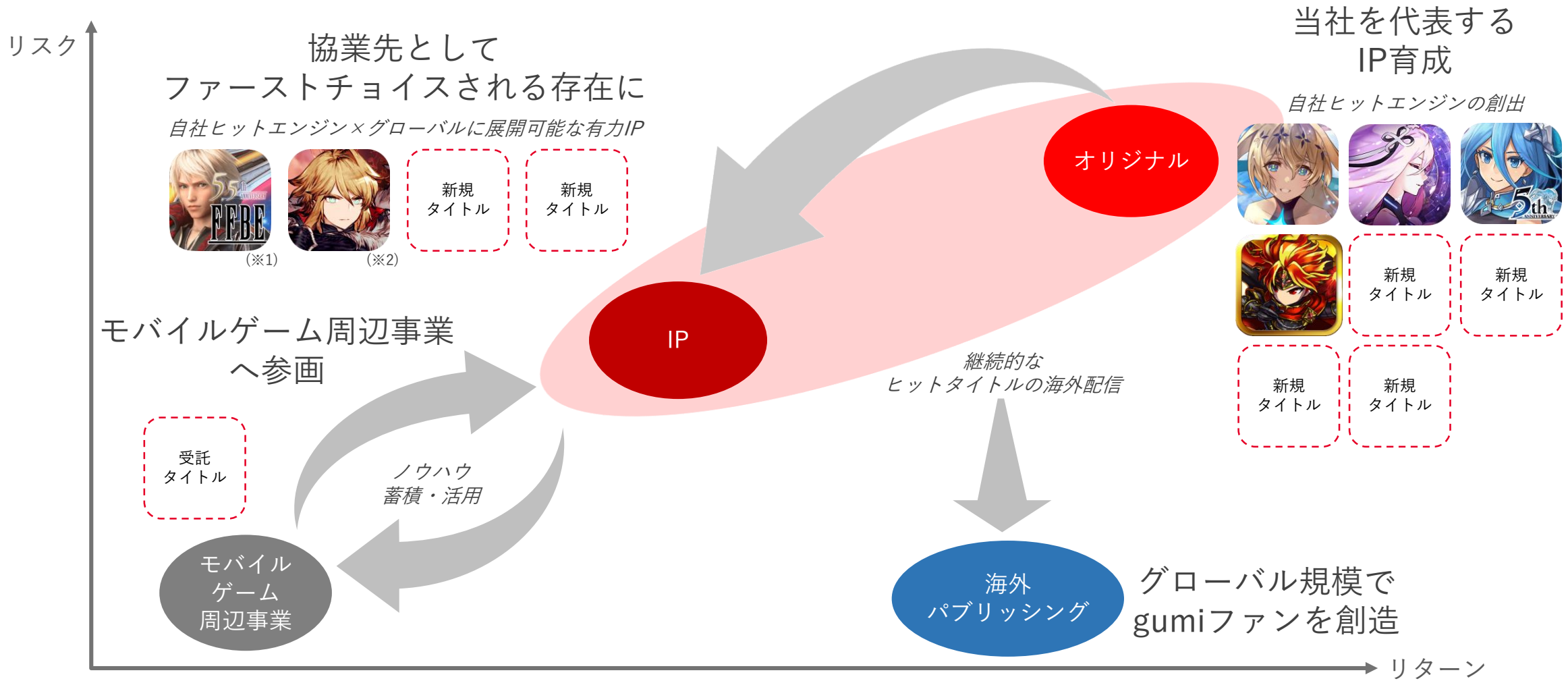
戦略
アプローチ

投資回収/協業等
↓
早期収益化

数値目標

全社業績目標として、FY22に営業利益100億円を創出

これまでに蓄積したノウハウを最大限に活用したビジネスの拡大により、売上と利益の最大化を図る



© 2015-2021 SQUARE ENIX CO., LTD. All Rights Reserved. Developed by Alim Co., Ltd.
 (※1) ファイナルファンタジー ブレイブエクスヴィアス (販売/配信元: スクウェア・エニックス) の開発運営をgumi / エイリムが担当
 © 2019-2021 SQUARE ENIX CO., LTD. All Rights Reserved. Co-Developed by gumi Inc.
 (※2) WAR OF THE VISIONS FINAL FANTASY BRAVE EXVIUS 幻影戦争 (販売/配信元: スクウェア・エニックス) の開発運営をgumiが担当

基本戦略の進捗状況と今後の方針 ①

基本戦略

日本有数のディベロッパーとしての地位の確立

戦略
アプローチ

オリジナル：当社を代表するIPを育成
IP：協業先としてファーストチョイスされる存在に

FY20
進捗状況

- ✓ オリジナル
自社タイトルのIP化に向け、**ナンバリングタイトルを含むタイトルの開発が本格化**
- ✓ IP
『FFBE幻影戦争』の安定運用に成功するも、**前期（FY20）配信予定タイトルは延期に**

FY21以降
方針

- ✓ オリジナル
自社有力タイトルへの継続投資によるブランディング強化に加え、**自社の強みを活かしたタイトルを継続的に配信**
- ✓ IP
現在開発中のパイプライン（『乃木坂的フラクタル』等）の早期市場投入。
引き続き、更なる**有力IPの獲得を推進**

今夏配信予定タイトル①：『乃木坂的フラクタル』

乃木坂46[公式]プロデュースゲームアプリ『乃木坂的フラクタル』 今夏の配信を予定

“キミだけの乃木坂46をプロデュース”をコンセプトに
「女性アイドルグループ『乃木坂46』」を題材とした育成シミュレーションゲーム



(※) 現在開発中であり、今後配信時期や内容等は変更となる可能性があります

今夏配信予定タイトル②：『ブレイブ フロンティア レゾナ』

『ブレイブ フロンティア』シリーズ最新作『ブレイブ フロンティア レゾナ』

今夏の配信を予定

ブレフロの召喚術バトルを3Dで体感！

女神を失い、滅びゆく世界—

ただ一つの救いを求めて“仮想迷宮”の深淵を目指す、新たな召喚師の物語



(※) 現在開発中であり、今後配信時期や内容等は変更となる可能性があります

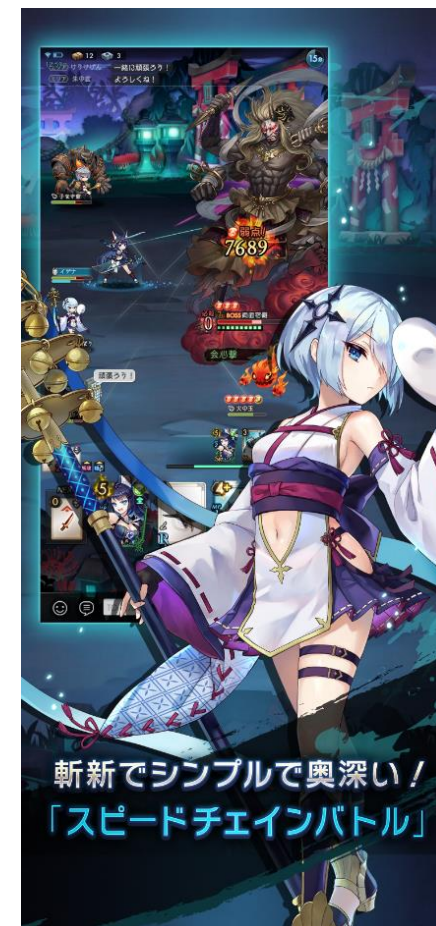
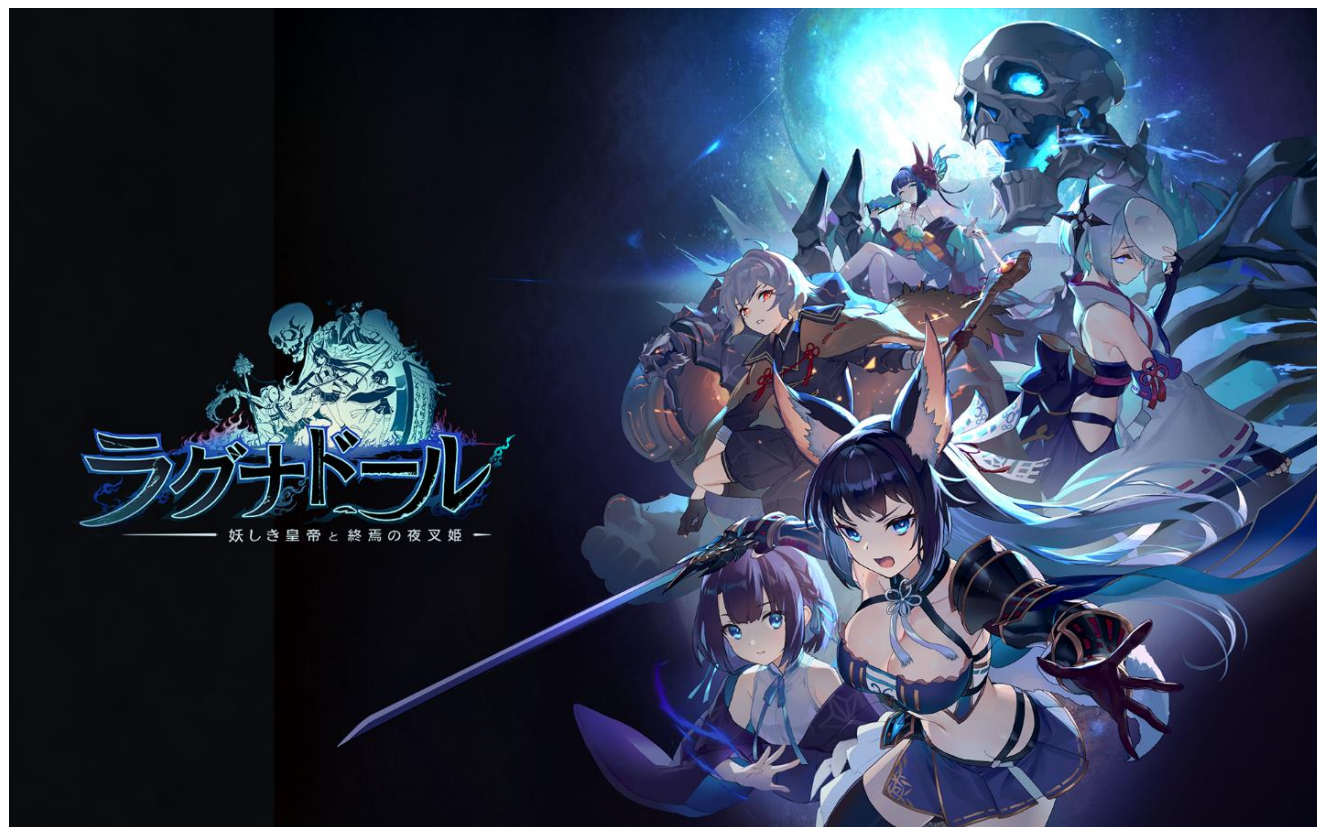
今秋配信予定タイトル：『ラグナドール -妖しき皇帝と終焉の夜叉姫-』

超クオリティ本格スマホRPG 『ラグナドール -妖しき皇帝と終焉の夜叉姫-』

2021年9月の配信を予定

短時間でもガッツリ遊べる次世代の「協力型オンラインRPG」

ヒト型進化した魅力的な妖怪たちと繰り広げる新感覚のスピードチェインバトル！



基本戦略の進捗状況と今後の方針 ②

基本戦略

グローバルにおけるgumiブランドの確立

戦略
アプローチ

継続的なヒットタイトルの海外配信を通じ、グローバル規模でgumiファンを創造

FY20
進捗状況

- ✓ 『FFBE』 『タガタメ』 に続き、FY19に配信した『FFBE幻影戦争』 海外言語版の安定運用により海外パブリッシング事業の再現性を実現
- ✓ 一方、前期（FY20）に配信した海外言語版の新規タイトルは0本に

FY21以降
方針

- ✓ 海外展開の主要拠点gumi Asiaの機能と規模の最適化により、運用タイトルの更なる長期運用を見据えた利益率改善を目指す
- ✓ 来期（FY22）以降の配信予定タイトルの全世界同時配信に向けた開発に注力

基本戦略の進捗状況と今後の方針 ③

基本戦略

モバイルゲーム周辺事業へ参画

戦略
アプローチ

ゲーム開発運営で培ったノウハウの有効活用

FY20
進捗状況

- ✓ 自社主力タイトルのIP化を念頭に様々な周辺事業に挑戦するも収益化には至らず

FY21以降
方針

- ✓ 採算性確保の観点より周辺事業の承認プロセスを厳格化しつつも、自社ゲームコンテンツのIP化を見据えた挑戦を継続
- ✓ 家庭用ゲームやVRなど、デバイスの垣根を超えた自社ゲームコンテンツを展開し、ゲーム会社としての事業多角化を推進

目次

■ 当社グループの組織体制

■ 中期経営戦略の進捗と今後の方針

- ・ モバイルオンラインゲーム事業
- ・ 新規事業
- ・ 中期経営戦略 数値目標

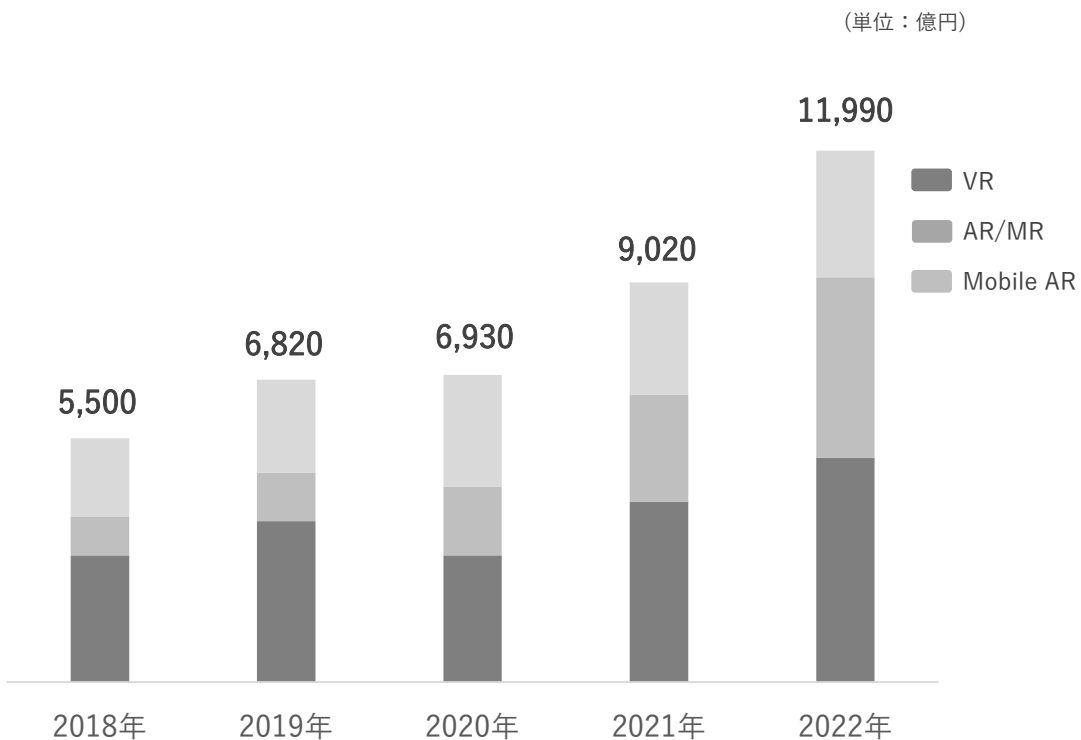
新規事業領域（XR、ブロックチェーン市場）の成長性について

XR、ブロックチェーン市場ともに、グローバル規模で急成長することが見込まれている。

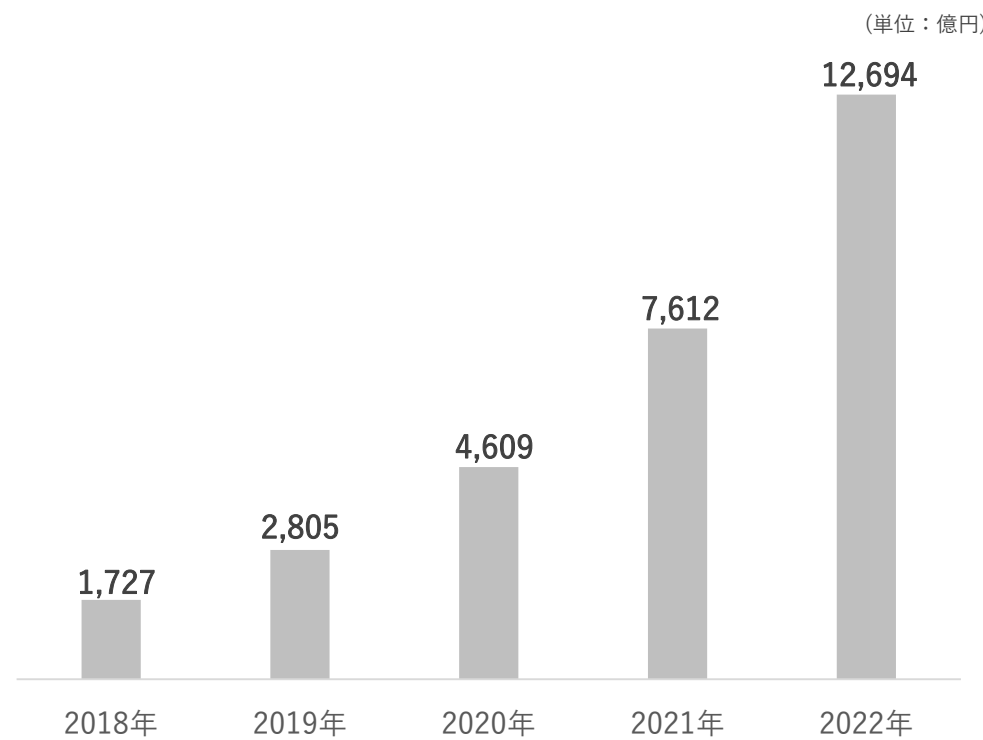
XR市場においては、本格的な5G導入に伴う環境変化が、飛躍的なコンテンツの品質向上をもたらすと同時に、市場の成長を加速させることが期待される。

また、ブロックチェーン市場においては、様々な分野において、ブロックチェーン技術を応用したサービスの商用化に向けた動きが活発になることが予想される。

世界XR市場推移 予測



世界ブロックチェーン市場推移 予測



※出典：Worldwide XR Revenue (SuperDATA. A Nielsen Company) / Blockchain technology market size worldwide (The INSIGHT Partners) より当社作成

FY20に掲げた『中期経営戦略』の振り返り

目指す
会社像

世界を代表する自社IPを創出し、
国内・海外に向け最高のコンテンツを提供する世界有数のゲーム企業

基本戦略

モバイルオンラインゲーム事業		
日本有数のディベロッパーとしての 地位の確立	グローバルにおける gumiブランドの確立	モバイルゲーム 周辺事業へ参画

新規事業
新規事業領域への
挑戦

戦略
アプローチ

オリジナル	当社を代表する IP育成	継続的な ヒットタイトルの 海外配信 ↓ グローバル規模で gumiファンの創造	ゲーム開発 運営で培った ノウハウの 有効活用
IP	協業先として ファーストチョイス される存在に		

投資回収/協業等
↓
早期収益化

数値目標

全社業績目標として、FY22に営業利益100億円を創出

FY20 進捗状況

- ✓ **投資領域**
 - XR事業及びブロックチェーン事業ともに、ファンド出資を通じた投資利益の創出に成功し新規事業の収益化に貢献
- ✓ **コンテンツ開発領域**
 - ブロックチェーンゲーム『ブレフロヒーローズ』運用に伴う収益貢献は限定的ながらも、double jump.tokyo株式会社との事業連携を強化

- XR事業の方針は継続も、ブロックチェーン事業においては好調な市況に鑑み積極投資へ方針転換
- 國光 宏尚氏はgumiグループから離れた後もファンド運営等に参画

XR事業

投資領域

- 組成済みファンドからの投資は継続も新規案件への投資は原則行わない方針
- 引き続き既存投資案件の売却等による投資回収を推進

FY21以降 方針

コンテンツ開発

- 市場の成長に応じて、自社IP等を活用したコンテンツ開発を検討

ブロックチェーン事業

- 保有する暗号資産に関し、短期的には時価変動に伴うリスクがあるものの、中期的には保有資産の価値増大に伴う継続的な投資利益の創出を目指す
- 市況に鑑み、既存ファンドの成功により獲得した回収資金等を活用し新規ファンドの組成を検討（主に北米市場への投資を継続）
- 投資先のdouble jump.tokyo株式会社との事業連携を更に強化し、NFTやブロックチェーン技術を活用したコンテンツ販売事業等に注力



目次

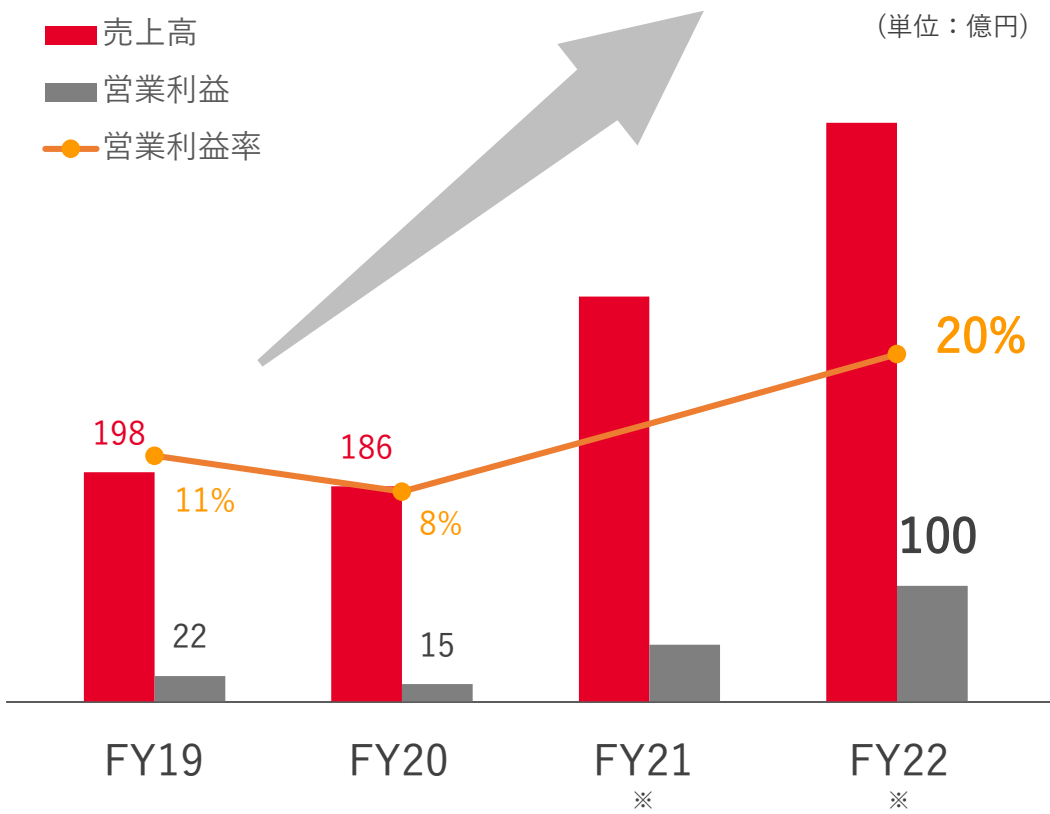
■ 当社グループの組織体制

■ 中期経営戦略の進捗と今後の方針

- ・ モバイルオンラインゲーム事業
- ・ 新規事業
- ・ 中期経営戦略 数値目標

『中期経営戦略』における数値目標

新規タイトルの配信に伴うモバイルオンラインゲーム事業の収益力強化に加え、新規事業の更なる収益貢献を図り、営業利益100億円と公募価格の奪還を目指す！



中期数値目標

対売上高営業利益率 **20%**
営業利益 **100**億円

※社内計画に基づいたイメージです。状況により計画が大きく変動する可能性があります。

免責事項

本資料は、株式会社gumi（以下「当社」といいます。）並びにその子会社及び関連会社（以下、当社と併せて「当社グループ」と総称します。）の財務情報、経営情報等の提供を目的としたものです。

本資料に記載されている当社グループ以外の企業等に関する情報及び当社グループ以外の第三者の作成に係る情報は、公開情報等から引用したものであり、当社は、かかる情報の正確性、完全性及び適切性等について何らの検証も行っておらず、また、これを保証するものではありません。

なお、本資料に含まれる全ての情報は、予告なしに変更される場合があります。

本資料は、当社の有価証券の取得に係る投資勧誘を目的としたものではなく、当社の有価証券への投資判断にあたって必要な全ての情報が含まれているわけではありません。

Wow the World! **gumi**